

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

1/42

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
														1,419,855	1,419,855				
1	総	企業の誘致・ 立地への支援	新たな企業の進 出や既存企業の 設備投資等を支 援し、産業の活 性化を図ります。 す。	市内に 立地す る企業 等	定例 定型	奨励措置適用申 請件数	30件	30件	30件					41		業務 計画	8件	C	関係機関とも協力しながら周知を図ったが、奨励措置適用申請件数は目標を下回った。なお、平成27年度の条例改正に向けた準備を進めることができた。
1		企業の誘致・ 立地への支援								市内企業の経営 状況の把握及び 茅ヶ崎市企業等 立地等促進条例 等の周知事務等	企業訪問の実 施回数	年120社	年125社			業務 計画			
1		企業の誘致・ 立地への支援								茅ヶ崎市企業等 立地等促進条例 の適用・調整事 務等	適用件数	年30件	年8件			業務 計画			
1		企業の誘致・ 立地への支援								県企業誘致促進 協議会負担金の 支出事務等	負担金の支出 期限	平成26年 5月	平成26年 7月		41	業務 計画			
1		企業の誘致・ 立地への支援																	
1		企業の誘致・ 立地への支援																	
2	総	産業の活性化 方法についての 調査研究事務	市内産業全般の 変化を捉えた活 性化方法につい て調査研究する。 る。	担当課 の職 員、関 係機関	定例 定型	検討会等の開催 回数	10回	10回	10回					1,750			年15回	A	道の駅の整備予定地や、西浜駐車場跡地の取得について検討し、年度の目的を完了できた。

基礎情報			平成２７年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動		従事者数	予算内訳（千円）		業 務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取 り 組 み の 方 向 性	目 標 (数値目標等)	目 標 の 定 義	改 善 時 期 (年度)	具 体 的 な 改 善 内 容	広域 連 携 の 実 施	広域連携の 具 体 的 な 内 容	必要性				事業の 方 向 性	予 算 の 方 向 性	
			活動	活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目 的 達 成	② ニ ー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性			
				活動指標の 名称																			目標値
1	総	企業の誘致・ 立地への支援			0.5	41		業 務 計 画	あり						不可		未	高	中	中	現状維持	維持	
1		企業の誘致・ 立地への支援	市内企業の経営 状況の把握及び 茅ヶ崎市企業等 立地等促進条例 等の周知事務等	企業訪問の実 施回数	年１２０社			業 務 計 画														予算なし	
1		企業の誘致・ 立地への支援	茅ヶ崎市企業等 立地等促進条例 の適用・調整事 務等	適用件数	年３０件			業 務 計 画	あり	①事業実施主 体の最適化	30件	新たな企業進 出や既存企業 の設備投資等 に対して支援 し、条例の奨 励措置として 適用した件 数。	28以 降	条例期限到来の ため、28年度施 行に向け、企業 ニーズを把握 し、新たな支援 メニューを検討 する。								予算なし	
1		企業の誘致・ 立地への支援	県企業誘致促進 協議会負担金の 支出事務等	負担金の支出 期限	平成２７年 6月			41 業 務 計 画														維持	
1		企業の誘致・ 立地への支援	茅ヶ崎市企業等 立地等促進条例 の見直し	改正条例の議 決	平成２７年 12月			業 務 計 画	あり	①事業実施主 体の最適化	30件	新たな企業進 出や既存企業 の設備投資等 に対して支援 し、条例の奨 励措置として 適用した件 数。	28以 降	条例期限到来の ため、28年度施 行に向け、企業 ニーズを把握 し、新たな支援 メニューを検討 する。								予算なし	
1		企業の誘致・ 立地への支援	茅ヶ崎市企業等 立地等促進条例 の見直しに伴う パブリックコメ ントの実施	パブリックコ メントの実施	平成２７年 8月			業 務 計 画	あり	①事業実施主 体の最適化	30件	新たな企業進 出や既存企業 の設備投資等 に対して支援 し、条例の奨 励措置として 適用した件 数。	28以 降	条例期限到来の ため、28年度施 行に向け、企業 ニーズを把握 し、新たな支援 メニューを検討 する。								予算なし	
2	総	産業の活性化 方法についての 調査研究事務				0.51	1,572		なし						不可		未	高	中	中	現状維持	維持	

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

3/42

基礎情報							平成26年度評価												
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
													1,419,855	1,419,855					
2		産業の活性化 方法について の調査研究事 務							市内産業全般の 変化を捉えた活 性化方法につい ての調査研究事 務	検討会開催回 数	年10回	年15回		1,750					
2		産業の活性化 方法について の調査研究事 務							さがみ縦貫道路 の全線開通等に よる市内経済環 境の著しい変化 に伴う新たな施 策の調査研究等	検討会開催回 数	年6回	年15回							
3	総	優良産業人等 表彰に係る事 務	中小企業・商店 の振興に資する ため、商工会議 所との共催によ り、社会的功績 の顕著な者や地 域企業・商業を 表彰する。	被表彰 者	定例 定型	表彰式の開催時 期	11月	11月	11月					103		11月	A	優良産業人35名及び優 良店舗6店の表彰を行う ことができた。	
3		優良産業人等 表彰に係る事 務							優良産業人等表 彰式の共催事務 等	表彰式の開催 時期	平成26年 11月	平成26年 11月		103					
4	総	計量検査事業	適正な計量の 実施を確保する ことによって、消 費者保護と経済 の適正な発展を 図る。	特定計 量器所有事業 者	定例 定型	定期検査の実施 回数	1回	1回	1回					1,824		1回	A	消費者の保護を図るため 定期検査を実施し、適正 な計量を確保した。	
4		計量検査事業							計量の立入検査 の実施及び勧告 等	立入検査の実 施回数	年15回	年12回		100					
4		計量検査事業							計量の定期検査 の実施 (委託)	定期検査の実 施回数	年1回	年1回		1,695					
4		計量検査事業							適正計量に関す るポスター等作 成の調整	作成枚数	250枚	245枚		11					

[illegible]

[illegible]

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

7/42

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
5		中小企業経営 安定支援事業																	
5		中小企業経営 安定支援事業																	
6	総	特定退職金共 済掛金補助事 業	中小企業者が相互扶助の精神に基づき、人材確保と定着性を図るために加入している特定退職金共済掛金の補助を行う。	共済制度に加入している事業者	定例定型	補助金の交付件数	1 5 0 件	1 5 0 件	1 5 0 件					1, 912			1 2 0 件	A 目標の 8 0 % 以上となる件数の交付をすることができた。	
6		特定退職金共 済掛金補助事 業								特定退職金共済掛金補助金の交付事務等	補助金の交付件数	年 1 5 0 件	年 1 2 0 件		1, 912				
7	総	商店街共同施設設置補助事業	商店街団体が設置する共同施設の設置に対し補助し、地域商業の近代化と環境整備を促進する。	商店街団体	定例定型	補助対象の商店会数	2 商店会	2 商店会	2 商店会					232			1 商店会	A 平成 2 6 年度の計画どおり、商店会街路灯の LED 化を実施できた。	
7		商店街共同施設設置補助事業								共同施設設置補助金の交付のための意向調査	調査回数	年 1 回	年 1 回						
7		商店街共同施設設置補助事業								共同施設設置補助金の交付事務等	補助対象の商店会数	1 商店会	1 商店会		232				
8	総	商店街の魅力とにぎわい創出事業	商店街の魅力と、にぎわいを創出し商業の活性化を図る商店街や商業者の発展的な取り組みを支援する。	商店会連合会及び地域商店街団体	定例定型	補助金の交付件数	3 2 件	3 2 件	3 2 件					15, 054		業務計画	3 4 件	A 各商店街等が様々な工夫を凝らし実施した販売促進事業に対して支援することができた。	

基礎情報			平成２７年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開							
事務事業																								
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業 務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性	
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② 二 ー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性			
				活動指標の 名称	目標値																			
																								1,634,880
5		中小企業経営 安定支援事業	産業競争力強化 法に基づく創業 支援事業計画の 推進	認定書の交付 件数	年1件				業務 計 画														予算 なし	
5		中小企業経営 安定支援事業	販路拡大に向けた 国内外見本市 等の出展支援 【繰越明許】	見本市出展支 援の回数	年26回			16,600	業務 計 画															維持
6	総	特定退職金共 済掛金補助事業				0.14	2,250			位置付 けないが 取 り 組 みを 進 め る						不可		未	高	高	高	現状維持	維持	
6		特定退職金共 済掛金補助事業	特定退職金共済 掛金補助金の交 付事務等	補助金の交付 件数	年150件			2,250		位置付 けないが 取 り 組 みを 進 め る	その他	46447	市としての考 え方をまと める。	26	補助対象期間や 類似制度への 対応について 検討する。								維持	
7	総	商店街共同施 設設置補助事業				0.23	14,274			なし						不可		未	中	高	高	現状維持	維持	
7		商店街共同施 設設置補助事業	共同施設設置補 助金の交付のた めの意向調査	調査回数	年1回																		予算 なし	
7		商店街共同施 設設置補助事業	共同施設設置補 助金の交付事務 等	補助対象の商店 会数	5商店会			14,274															維持	
8	総	商店街の魅力 とにぎわい創 出事業				0.58	22,400		業務 計 画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	増 やす	

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

9/42

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
8		商店街の魅力 とにぎわい創 出事業							販売促進補助金 の交付事務等	補助団体数	26商店会	21商店会		7,888	業務 計画				
8		商店街の魅力 とにぎわい創 出事業							商業の活性化を 図るためのにぎ わい創出事業補 助金の交付事務	補助事業数	10事業	13事業		7,166	業務 計画				
8		商店街の魅力 とにぎわい創 出事業							個店支援の実施	支援店舗数	1店舗	なし		0	業務 計画				
9	総	商店街終夜灯 電灯料補助事 業	商店街活動の活 性化を図るとと もに消費者の安 全と防犯に寄与 する。	商店街 団体	定例 定型	補助対象の商店 会数	24商店会	24商店会	24商店会					5,320		23商店 会	A	商店街の解散もあった中 で対象となる商店街全て に対して支援することが できた。	
9		商店街終夜灯 電灯料補助事 業							終夜灯電灯料補 助金の交付事務 等	補助対象の商店 会数	24商店会	23商店会		5,320					
10	総	商店街駐車場 等設置補助事 業	商店街共同駐車 場駐輪場の整備 を促進し、消費 者の利便及び地 域商業の振興を 図る。	商店街 団体	定例 定型	補助対象の商店 会数	6商店会	6商店会	6商店会					3,503		6商店会	A	当初の計画どおり6商店 会に対して支援すること ができた。	
10		商店街駐車場 等設置補助事 業							駐車場等設置補 助金の交付事務 等	補助対象の商店 会数	6商店会	6商店会		3,503					
11	総	中小企業特許 取得支援事業	中小企業の技術 や製品開発を促 進し、企業の独 自性や優位性を 発揮させ、中小 企業の振興を図 る。	中小企 業者、 創業予 定者等	定例 定型	補助金の交付件 数	3件	3件	3件					466		2件	A	市内企業の知的財産の取 得について申請の全てに 対して支援することが できた。	
11		中小企業特許 取得支援事業							特許取得者への 補助金の交付事 務等	補助金の交付 件数	年3件	年2件		466					

[illegible]

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

11/42

基礎情報						平成 2 6 年度評価													
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業 務 計 画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
12	総	商工業講習会 研修会事業	中小企業の経営 及び技術習得の ための各種講習 会・研修会を商 工会議所と共同 開催し、商工業 の振興を図る。	中小企 業の経 営者及 び社員 その他	定例 定型	講習会等の開催 回数	1 0 回	1 0 回	1 0 回					740		1 0 回	A	内容を状況に応じて見直 し、目標どおり講習会等 を開催することができ た。	
12		商工業講習会 研修会事業								講習会・研修会 の企画立案及び 開催事務等	講習会等の開 催回数	年 7 件	年 1 0 件	740					
12		商工業講習会 研修会事業								中小企業等への アドバイザー派 遣の事務等	派遣回数	年 3 回	年 5 回						
13	総	産業フェア開 催補助事業	産業製品、特産 品を広く宣伝 し、企業のPR により市民と一 体となった産業 の振興と活性化 を図る。	ちがさ き産業 フェア 実行委 員会	定例 定型	補助金の交付時 期 （産業フェア出 展者数）	6 月 （ 5 件）	6 月 （ 5 件）	6 月 （ 5 件）					1, 620		6 月 （ 4 件）	A	創業出店者数は下回った が、代わりにロボット特 区に関する内容を充実さ せて実施することができ た。	
13		産業フェア開 催補助事業								ちがさき産業 フェア実行委員 会への補助金の 交付事務等	補助の交付期 限	平成 2 6 年 6 月	平成 2 6 年 4 月	1, 620					
13		産業フェア開 催補助事業								産業フェアへの 参加及び実行委 員会等への参 加、協力等	実行委員会等 への参加回数	年 1 回	年 2 回						
14	総	商工関係団体 補助事業	商工業の健全な 発展を図るた め、対象の事務 局費及び事業費 の一部を助成 し、商工業振興 を推進する。	市内商 工関係 団体	定例 定型	交付団体数	5 団体	5 団体	5 団体					9, 620		5 団体	A	目標どおり 5 団体に対 して実施することができ た。	
14		商工関係団体 補助事業								団体補助金の交 付事務等	交付団体数	5 団体	5 団体	9, 620					

[illegible]

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

13/42

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
715	総	中心市街地商業活性化補助事業	中心市街地の中小小売商業の振興を図る。	茅ヶ崎TMO	定例定型	補助金の交付時期 (ワークショップ参加商店会数)	6月 (2商店会)	6月 (2商店会)	6月 (2商店会)					3,800			6月 (2商店会)	A	目標どおり実施することができた。
715		中心市街地商業活性化補助事業								商業活性化補助金の交付事務等	補助の交付期限	平成26年6月	平成26年6月		3,800				
16	総	大型店出店の調整及び対策	店舗の周辺地域の生活環境の保持のための県への意見を提出する。	県	定例定型	意見要請への対応割合 (件数)	100% (10件)	100% (10件)	100% (10件)								100% (11件)	A	意見要請全てに對して的確に對応することができた。
16		大型店出店の調整及び対策								県からの意見要請	意見要請への対応割合	100%	100%						
17	総	事業協同組合等の設立の認可等	事業協同組合等が、業務運営等を適切に行えるようにするため	事業協同組合等	定例定型	申請に對し適正に對應できた割合 (件数)	100% (12件)	100% (12件)	100% (12件)								該当なし	A	申請等に關する届け出はなかったが、事務對應を適切に行った。
17		事業協同組合等の設立の認可等								認可に關する事務等	申請に對し適正に對應できた割合	100%	該当なし						
18	総	協業組合の設立の認可等	協業組合が、業務運営等を適切に行えるようにするため	協業組合	定例定型	申請に對し適正に對應できた割合 (件数)	100% (3件)	100% (3件)	100% (3件)								該当なし	A	申請等に關する届け出はなかったが、事務對應を適切に行った。
18		協業組合の設立の認可等								認可に關する事務等	申請に對し適正に對應できた割合	100%	該当なし						
19	総	商店街振興組合の設立の認可等	商店街振興組合が、業務運営等を適切に行えるようにするため	商店街振興組合	定例定型	申請に對し適正に對應できた割合 (件数)	100% (3件)	100% (3件)	100% (3件)								該当なし	A	申請等に關する届け出はなかったが、事務對應を適切に行った。

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性		
				活動指標の 名称	目標値																		
715	総	中心市街地商業活性化補助事業				0				あり(25年度に追加)						不可		未	高	高	高	休・廃止	減らす
715		中心市街地商業活性化補助事業								あり(25年度に追加)	④選択と集中の徹底・自主財源の確保	3月	調査等を踏まえた方向性を示す時期。	27	制度の見直しを図り、新たな事業者支援策を検討する。								減らす
16	総	大型店出店の調整及び対策				0.09				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし
16		大型店出店の調整及び対策	県からの意見要請	意見要請への対応割合	100%																		予算なし
17	総	事業協同組合等の設立の認可等				0.12				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし
17		事業協同組合等の設立の認可等	認可に関する事務等	申請に対し適正に対応できた割合	100%																		予算なし
18	総	協業組合の設立の認可等				0.06				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし
18		協業組合の設立の認可等	認可に関する事務等	申請に対し適正に対応できた割合	100%																		予算なし
19	総	商店街振興組合の設立の認可等				0.03				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
19		商店街振興組 合の設立の認 可等							認可に関する事 務等	申請に対し適 正に対応でき た割合	100%	該当なし							
20	総	特定工場の新 増設の届出等 の受理等	工場立地が、環 境保全を図りつ つ適正に行われ るようにするた め、敷地面積に 対する生産施設 面積を制限す る。	特定工 場県	定例 定型	申請に対し適正 に対応できた割 合 (件数)	100% (3件)	100% (3件)	100% (3件)							該当なし	A	申請等に関する届け出は なかったが、事務対応を 適切に行った。	
20		特定工場の新 増設の届出等 の受理等							届出の受理・勸 告に関する事務 等	申請に対し適 正に対応でき た割合	100%	該当なし							
21	総	産学公・異業 種間交流支援 事業	産学公の連携推 進、共同研究を 支援し、新産業 の創出や新製品 の開発などによる 産業の活性化 を図る。	市内事 業者	定例 定型	提出件数	2件	2件	2件					0		0回	C	農業水産課と連携し規格 外米の活用の実現化に向 けて10回以上にわたる 調整を行ったが、費用面 や担い手等の関係から事 業化には至らなかった。	
21		産学公・異業 種間交流支援 事業							産業連携事業の 実施	実施回数	年1回	年0回		0					
22	総	湘南広域都市 行政協議会産 業振興部会事 務	住民サービスの 向上、地域の活 性化、行政の合 理化・効率化に 資する施策の実 現や行政執行体 制を構築しま す。	藤沢 市、寒 川町及 び茅ヶ 崎市	定例 定型	開催回数	7回	7回	7回							5回	A	会議以外でも数多くの担 当者間の打合せを行い、 滞りなく湘南広域産業振 興戦略の推進を図ること ができた。	
22		湘南広域都市 行政協議会産 業振興部会事 務							産業振興部会開 催の調整及び実 績の取りまとめ	開催回数	年7回	年5回							

[illegible]

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

17/42

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
											活動指標の 名称	目標値	実績値						
23	総	湘南広域産業 振興戦略推進 事業	2市1町の事業者の「販売力」、「技術・開発力」、「人材力」、「展開力」を高め、地域外所得の獲、雇用の創出、地域経済を活性化し、産業の強化を図る	事業者	政策	取組事業数	16事業	16事業	16事業					1,419,855	1,419,855	業務 計画	15事業	A	目標の90%以上の事業を実施するとともに、さらに平成27年度以降の湘南広域産業振興戦略のあり方について合意できた。
23		湘南広域産業 振興戦略推進 事業								工業技術見本市 出展	出展箇所数	5ブース	8ブース		370	業務 計画			
23		湘南広域産業 振興戦略推進 事業								負担金の拠出	湘南ビジネス コンテスト拠 出件数	年1件	年1件		100	業務 計画			
23		湘南広域産業 振興戦略推進 事業								児童・生徒起業 体験事業(ビジ ネス体験隊)の 実施	実施回数	年1回	年1回		420	業務 計画			
23		湘南広域産業 振興戦略推進 事業								負担金の拠出	テクニカル フォーラム拠 出件数	年1件	年1件		250	業務 計画			
23		湘南広域産業 振興戦略推進 事業								特許取得セミ ナー企画立案及 び開催事務等	セミナーの開 催回数	年1回	該当なし			業務 計画			

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業 務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ーズ	③ 成 果	④ 継 続 性		
				活動指標の 名称	目標値																		
23	総	湘南広域産業 振興戦略推進 事業				0.16	1,562		あり						可	産業振興施策の 共同実施等	未	中	中	高	現状維持	維持	
23		湘南広域産業 振興戦略推進 事業	工業技術見本市 （テクニカル ショウヨコハ マ）への共同出 展	出展ブース数	５ブース			562		あり	⑥市役所の変 革	１６事業	湘南産業振興 戦略における ２３項目の事 業のうち、１ ６事業以上の 実践を目指し ます。	25	広域連携により 事業を実施す る。								維持
23		湘南広域産業 振興戦略推進 事業	負担金の抛 出	湘南ビジネス コンテスト抛 出件数	年１件			100		あり	⑥市役所の変 革	１６事業	湘南産業振興 戦略における ２３項目の事 業のうち、１ ６事業以上の 実践を目指し ます。	25	広域連携により 事業を実施す る。								維持
23		湘南広域産業 振興戦略推進 事業	児童・生徒起業 体験事業（ビジ ネス体験隊）の 実施	実施回数	年１回			650		あり	⑥市役所の変 革	１６事業	湘南産業振興 戦略における ２３項目の事 業のうち、１ ６事業以上の 実践を目指し ます。	25	広域連携により 事業を実施す る。								維持
23		湘南広域産業 振興戦略推進 事業	負担金の抛 出	創業・新事業 進出フォー ラム抛出件数	年１件			250		あり	⑥市役所の変 革	１６事業	湘南産業振興 戦略における ２３項目の事 業のうち、１ ６事業以上の 実践を目指し ます。	25	広域連携により 事業を実施す る。								維持
23		湘南広域産業 振興戦略推進 事業								あり	⑥市役所の変 革	１６事業	湘南産業振興 戦略における ２３項目の事 業のうち、１ ６事業以上の 実践を目指し ます。	25	広域連携により 事業を実施す る。								予算 なし

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

[illegible]

[illegible]

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動量・サービス量			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
														1,419,855	1,419,855				
25		プレミアム付 商品券事業																	
26	総	茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業	本市の持つ観光 資源などを活用 しながら、観光 振興を推進して いくための基本 的な考え方に基 づきを定め、効 果的な戦略を開 発して、さまざ まな取り組みを 実施し、新たな まちの魅力を創 出し広く発信す ることにより、 さらなる観光振 興の推進と地域 経済の活性化を 図ります。	市民・ 市内事 業者・ 観光客	政策								8,300		業務 計画	平成26年 12月	A	観光振興の基本的な考え 方をまとめた「茅ヶ崎市 観光振興ビジョン」につ いて、目標どおり策定す ることができた。	
26		茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業							さらなる観光振 興の推進と地域 経済の活性化を 図るための(仮 称)茅ヶ崎市観 光振興ビジョン 策定	(仮称)茅ヶ 崎市観光振興 ビジョンの策 定	26年12 月	26年12 月		8,300	業務 計画				
26		茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業							(仮称)茅ヶ崎 市観光振興ビ ジョンに基づ き、さらなる観 光振興の推進と 地域経済の活 性化を図るため の事業等を実施	ブランド力を 高めるための 協力市内事業 者数	5事業者	5事業者			業務 計画				
26		茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業																	
27	総	観光振興関係 団体等との連 携	県下の観光行政 機関等との相互 の連絡を密に し、広域観光事 業の推進等、県 内観光事業の振 興を図る。	観光振 興団体 等	定例 定型 負担金等の支 出・会議等の開 催	年8回	年8回	年8回						423		8回	A	実績が目標に達してい ないものの、湘南地区3 市3町の連携による県外 に対する誘客活動を実施 できており、事業の目的 は達成している。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニー ズ	③ 成 果	④ 継 続 性		
				活動指標の 名称	目標値																		
25		プレミアム付 商品券事業	商業者によるプ レミアム付き商 品券の利用促進 【繰越明許】	支援団体数	13団体			8,000	業務 計 画														
26	総	茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業				0.45	12,100		業務 計 画	なし						可	観光広域ネット ワークの形成に 向けた観光資源 の活用を検討の 可能性	未	高	高	高	拡大	増 やす
26		茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業																					
26		茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業	茅ヶ崎市観光振 興ビジョンに基 づき、さらなる 観光振興の推進 と地域経済の活 性化を図るため の事業等を実施	・市ホーム ページの観光 カテゴリの開 覧件数 ・新たな誘客 ポスター作成	・200,000 件 ・2件			2,000	業務 計 画														減 らす
26		茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業	ふるさと納税制 度に登録された 特産品を活かし たマーケティング 及び試行的プロ モーションの実 施【繰越明 許】	・観光促進に つながる「観 光商品」とな りうる観光資 源のデータ ベース件数 ・プロモー ション件数	・50件 ・100件			10,100	業務 計 画														増 やす
27	総	観光振興関係 団体等との連 携				0.18	423			位置付 けないが取 り組みを 進める						済	誘客パンフレッ トやイベントを 神奈川県及び湘 南地区の3市3 町と連携して実 施している。	未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

23/42

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績					事後評価					
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
											活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額					
											活動指標の 名称	目標値							実績値
						25年度	26年度	27年度					1,419,855	1,419,855					
27		観光振興関係 団体等との連 携							神奈川県観光協 会への負担金の 支出及びホーム ページによる誘 客活動の実施	①ホームペ ージの更新 ②誘客キャン ペーン	①随時 ②1回	①随時 ②1回		50					
27		観光振興関係 団体等との連 携							神奈川県観光振 興対策協議会へ の負担金の支出 及び入込観光客 の把握や講演 会、情報交換会 等の実施による 誘客活動の実施	①会議への参 加 ②旅行博覧会 への参加	①2回 ②9月	①2回 ②なし		130					
27		観光振興関係 団体等との連 携							湘南地区観光振 興協議会への負 担金の支出及び 広域観光事業の 連携及び推進等 により、湘南地 区への誘客活動 を実施	①誘客キャン ペーン ②誘客パンフ レットの作製 ③スマート フォンオリジ ナルアプリの 活用促進	①3回 ②15,000部 ③15,000部 ④1,000部 ⑤1,000部	①3回 ②15,000部 ③1,000部 ④1,000部 ⑤1,000部		243					
27		観光振興関係 団体等との連 携							湘南地区観光振 興協議会の会員 として会議等へ 出席	参加回数	7回	8回							
28	総	観光案内板等 の設備事業	観光散策ルート の案内板等の整 備を行い、観光 客の利便性を図 る。	観光客	定例 定型	案内板等の新規 設置及び修繕等	5枚 (350枚)	5枚 (350枚)	5枚 (350枚)					99		0枚 (350 枚)	A	関係団体との連携により、茅ヶ崎海岸のイメージアップにつながる環境整備をすることができた。観光案内板の設置・修繕については、公共サインガイドライン策定に絡み、事業を休止している。	
28		観光案内板等 の設備事業							観光案内板の新 規設置及び修繕	(仮称)茅ヶ 崎市観光振興 ビジョンの策 定において検 討	平成26年 12月	平成26年 12月							
28		観光案内板等 の設備事業							こどもたちの手 形タイル整備	着手時期	平成26年 8月	平成26年 8月		99					

[illegible]

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成２６年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 （第2次実施計画）	事務事業の 目的・成果 （第2次実施計画）			名称	目標値 （第2次実施計画）			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
29	総	大岡越前祭行事補助事業	観光及び商業の活性化を図るため、本市の４大まつりである大岡越前祭（大岡越前祭実行委員会）に補助を行う。	大岡越前祭実行委員会	定例定型	補助金交付時期・実行委員会への参加・広報特集号の作製	・４月 ・年３回 ・88,000部	・４月 ・年３回 ・88,500部	・４月 ・年３回 ・89,000部					6,601			４月・年 7回・ 90,000枚	A	適正な補助金等の支出を行うことにより、催事の開催を実現し、観光及び商業の活性化及び北部地区の活性化を図ることができた。
29		大岡越前祭行事補助事業								大岡越前祭実行委員会への補助金支出	補助金支出期限	平成２６年 ４月	平成２６年 ４月		5,215				
29		大岡越前祭行事補助事業								関係機関との連携、実行委員会等への協力等	実行委員会等への参加回数	年７回	年７回						
29		大岡越前祭行事補助事業								浄見寺地元まつりの開催	実行委員会主体によるイベント開催	年１回	年１回		900				
29		大岡越前祭行事補助事業								広報特集号の作製	作成部数	90,000部	90,000部		486				
30	総	花火大会行事補助事業	本市の観光振興と観光客の誘致を図るため、４大イベントである花火大会（花火大会実行委員会）に補助を行う。	花火大会実行委員会	定例定型	補助金交付時期・実行委員会への参加	・６月 ・年６回	・６月 ・年６回	・６月 ・年６回					10,532			６月・年 5回	A	適切な事務手続きを行うとともに、実行委員会により警備体制などの安全対策が強化され、多くの来場者で賑わい観光振興が図られた。
30		花火大会行事補助事業								花火実行委員会への補助金支出	補助金支出期限	平成２６年 ６月	平成２６年 ６月		10,532				
30		花火大会行事補助事業								関係機関との連携、実行委員会等への協力等	実行委員会、警備会議等への参加回数	年５回	年５回						

[illegible]

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

基礎情報						平成 2 6 年度評価													
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績							事後評価		
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
													1, 419, 855	1, 419, 855					
31	総	浜降祭行事補助事業	本市の観光振興と観光客の誘致を図るため、4大イベントである浜降祭（浜降祭実行委員会）に補助を行う。	浜降祭実行委員会	定例定型	補助金交付時期・実行委員会への参加	・ 6 月 ・ 年 3 回	・ 6 月 ・ 年 3 回	・ 6 月 ・ 年 3 回					2, 337		6 月・年 3回	A	適切な事務手続きを行うとともに、実行委員会との連携を図ることにより、多くの参加者と来場者で賑わい観光振興が図られた。	
31		浜降祭行事補助事業								浜降祭実行委員会への補助金支出等	補助金支出期限	平成 2 6 年 6 月	平成 2 6 年 6 月	1, 437					
31		浜降祭行事補助事業								関係機関との連携、実行委員会等への協力等	実行委員会、警備会議等への参加回数	年 3 回	年 3 回						
31		浜降祭行事補助事業								浜降祭茅ヶ崎地区祭典委員会への補助金支出等	補助金支出期限	平成 2 6 年 6 月	平成 2 6 年 6 月	900					
32	総	茅ヶ崎市観光協会運営費補助事業	茅ヶ崎市観光協会の組織力の向上及び運営基盤の安定を図るため、事務局人件費及び維持管理経費の補助を行う。	茅ヶ崎市観光協会	定例定型	補助金交付時期・会議等への参加	・ 6 月 ・ 年 1 2 回	・ 6 月 ・ 年 1 2 回	・ 6 月 ・ 年 1 2 回					30, 511		6 月・年 1 2 回	A	適切な事務手続きにより、観光協会の運営基盤の安定化を図ることができた。	
32		茅ヶ崎市観光協会運営費補助事業								協会への補助金支出	協会への補助金支出期限	平成 2 6 年 6 月	平成 2 6 年 6 月	30, 511					
32		茅ヶ崎市観光協会運営補助事業								正副会長会議等へオブザーバーとしての参加	会議参加回数	1 2 回	1 2 回						
33	総	茅ヶ崎市観光協会事業補助事業	本市の観光振興と観光客の増大を図るため、観光資源の紹介を目的に観光協会が実施する事業に対して補助を行う。	茅ヶ崎市観光協会	定例定型	補助金交付時期	・ 6 月 (・ 年 3 回)	・ 6 月 (・ 年 3 回)	・ 6 月 (・ 年 3 回)					1, 000		6 月 (年 3 回)	A	適切な事務手続きを行い、観光協会主催事業を実施することにより、本市の観光振興と観光客の誘客が図られた。	

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業 務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
31	総	浜降祭行事補助事業				0.23	2,337		なし							不可		未	高	高	高	現状維持	維持
31		浜降祭行事補助事業	浜降祭実行委員会への補助金支出等	補助金支出期限	平成２７年 6月			1,437															維持
31		浜降祭行事補助事業	関係機関との連携、実行委員会等への協力等	実行委員会、警備会議等への参加回数	年3回																	予算なし	
31		浜降祭行事補助事業	浜降祭茅ヶ崎地区祭典委員会への補助金支出等	補助金支出期限	平成２７年 6月			900														維持	
32	総	茅ヶ崎市観光協会運営費補助事業				0.16	30,390		なし							不可		未	高	高	高	現状維持	維持
32		茅ヶ崎市観光協会運営費補助事業	協会への補助金支出	協会への補助金支出期限	平成２７年 6月			30,390														維持	
32		茅ヶ崎市観光協会運営補助事業	正副会長会議等へオブザーバーとしての参加	会議参加回数	12回																	予算なし	
33	総	茅ヶ崎市観光協会事業補助事業				0.07	1,000		なし							不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

29/42

基礎情報									平成 2 6 年度評価										
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標			実績						事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 （第2次実施計画）	事務事業の 目的・成果 （第2次実施計画）			名称	目標値 （第2次実施計画）			活動	活動量・サービス量			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額				
33		茅ヶ崎市観光協会事業費補助事業							協会への補助金支出	補助金の支出期限	平成 2 6 年 6 月	平成 2 6 年 6 月		1, 000					
33		茅ヶ崎市観光協会事業費補助事業							各事業の実行委員会等へオブザーバーとしての参加等	会議参加回数	3 回	3 回							
34	総	観光客誘致事業	観光客の誘客を図るため、茅ヶ崎市観光協会に誘客宣伝のため観光ガイドマップ等の作製に対する補助及び誘客キャンペーン事業に対して補助を行う。	茅ヶ崎市観光協会	定例定型	補助金交付時期	・ 6 月	・ 6 月	・ 6 月					4, 912		6 月	A	誘客に結びつく観光ポスターを作製し、PR活動を実施するなど、本市の観光振興と観光客の誘客が図ることができた。	
34		観光客誘致事業																	
34		観光客誘致事業							協会への補助金の支出等	補助金の支出期限	平成 2 6 年 6 月	平成 2 6 年 6 月		4, 912					
35	総	夏季誘客キャンペーン事業	茅ヶ崎市観光協会、海水浴場事業協同組合、商工会議所、茅ヶ崎市との協働により市内外からの観光客の誘客に努める。	観光客	定例定型	キャンペーンの実施	年 1 箇所	年 1 箇所	年 1 箇所							0 箇所	B	さがみ縦貫道路開通に向けて甲府市へのキャンペーンを実施予定だったが、当日悪天候により中止となった。しかし、関係機関と今後のキャンペーンに向けての調整や情報交換を行うことができた。	
35		夏季誘客キャンペーン事業							県内外の駅頭等におけるキャンペーンの実施	キャンペーン実施した駅頭等箇所数	年 1 箇所	中止							

[illegible]

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

31/42

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
								25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)					活動ごとの 決算額
												活動指標の 名称	目標値						
36	総	市内観光物産 の展示事業	市の特産物等を 観光案内所及び 市庁舎内において 展示PRし、 産業振興・観光 振興を図る。	市内事 業者等	定例 定型	展示会の開催・ 常設の展示	50事業者	50事業者	50事業者								上半期24 事業者、 下半期24 事業者	A	平成26年1月の駅増床 工事に伴う観光案内所移 転により展示スペースが 半減しましたが、庁内の 展示スペースを活用し展 示を行うことで、市の特 産物等を展示・PRし、 産業振興・観光振興を図 ることができた。
36		市内観光物産 の展示事業								分庁舎1階玄関 ホールにおける 名産品・物産品 の展示	①展示開催期 間 ②展示品数	①4月～9 月、10月～ 3月 ②24	①4月～9 月、10月～ 3月 ②24						
37	総	海水浴場運営 事業	観光客の誘致に よる観光振興及 び産業の活性 化。市民の健康 づくりとレクリ エーションの場 を確保する。	茅ヶ崎 市観光 協会	定例 定型	海水浴場の管 理・運営委託	海水浴場開設 期間	海水浴場開設 期間	海水浴場開設 期間					13,891			事故等によ る救急 搬送発生 件数 2件	A	事故等により2件の救急 搬送が発生したが、適正 な救助活動を実施できた ほか、適正な運営管理及 び津波避難訓練などを実 施した。
37		海水浴場運営 事業								海水浴場の開設	事故等による 救急搬送発生 件数	0件	2件						
37		海水浴場運営 事業								海水浴場の開設	海水浴場開設 許認可申請事 務	平成26年 6月	平成26年 6月						
37		海水浴場運営 事業								協会への海水浴 場の運営管理	海水浴場の運 営管理	海水浴場開 設期間	海水浴場開 設期間	13,891					
37		海水浴場運営 事業								海水浴場運営等 への参加	海水浴場対策 協議会等への 出席回数	年3回	年3回						
38	総	茅ヶ崎市観光 案内所運営事 業	本市の観光宣 伝、情報の提供 を行い観光客の 利便を図る。	観光客	定例 定型	案内所の管理運 営	営業時間内 (10回)	営業時間内 (10回)	営業時間内 (10回)					21,825			年359 日・10 回	A	観光客の利便性の向上に 向けた規模やスペースの 確保をすることができ た。

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業 務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニーズ	③ 成果	④ 継続性		
				活動指標の 名称	目標値																		
36	総	市内観光物産 の展示事業				0.08				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
36		市内観光物産 の展示事業	分庁舎1階玄関 ホールにおける 名産品・物産品の 展示	①展示開催期 間 ②展示品数	①4月～9 月、10月～ 3月 ②24																		
37	総	海水浴場運営 事業				0.42	13,891			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
37		海水浴場運営 事業	海水浴場の開設	重大事故の発 生件数	0件																		予算なし
37		海水浴場運営 事業	海水浴場の開設	海水浴場開設 許認可申請事 務	平成２７年 6月																		予算なし
37		海水浴場運営 事業	協会への海水浴 場の運営管理	海水浴場の運 営管理	海水浴場開 設期間			13,891															維持
37		海水浴場運営 事業	海水浴場運営等 への参加	海水浴場対策 協議会等への 出席回数	年1回																		予算なし
38	総	茅ヶ崎市観光 案内所運営事業				0.06				あり(25年度に追加)						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

33/42

基礎情報										平成26年度評価										
事務事業				対象 (顧客)	事業 の性質 区分	指標・目標			実績							事後評価				
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
								25年度	26年度		27年度	活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)					活動ごとの 決算額
38		茅ヶ崎市観光案内所運営事業							案内所の運営及び管理・物産品PR事業	利用者数	45,000人	5,551人		17,700						
38		茅ヶ崎市観光案内所運営事業							特定財源事業期間終了後の民間活力の導入による運営の実施	・民間活力の導入に向けた庁内及び関係団体との調整・利用者数	・平成27年1月 ・15,000人		4,125							
39	総	観光施設管理事業	本市の主要な観光施設である海水浴場区域に仮設水洗トイレを整備し、また、海岸美化清掃をシルバー人材センターに委託することにより中高年層の雇用創出を図る。	観光客、シルバー人材センター	定例定型	仮設水洗トイレ整備・海岸美化清掃	11基・定期的に実施	11基・定期的に実施	11基・定期的に実施				9,669			11基・定期的に実施	A	定期的な事業実施により、海岸利用者の利便を確保することができた。		
39		観光施設管理事業							海岸仮設水洗トイレの整備	着手時期	平成26年4月	平成26年4月		1,679						
39		観光施設管理事業							海水浴場周辺の海岸等の清掃	清掃業務の回数	海岸清掃250回 トイレ清掃250回	海岸清掃250回 トイレ清掃250回		3,348						
39		観光施設管理事業							茅ヶ崎市西浜臨時駐車場の設置及び管理雲煙	駐車場の設置期間	平成26年7月1日～9月15日	平成26年7月1日～9月15日		4,642						
40	総	海岸利便施設の整備	交流拠点となっている茅ヶ崎海岸の利便性の向上を図るため、「茅ヶ崎海岸グランドプラン」に位置づけられている「自然海岸公園」の整備に合わせ、トイレや足洗い場等を整備する。	海岸利用者等の来訪者	政策	海岸利便施設の整備	B地区：土地活用の検討 C地区：関係機関・関係団体調整 D地区：関係機関・関係団体調整	B地区：土地活用の検討 C地区：関係機関・関係団体調整 D地区：関係機関・関係団体調整	B地区：土地活用の検討 C地区：整備 D地区：関係機関・関係団体調整							年4回	A	A地区において、平成27年の整備完了に向けた関係課との連携・協議をすることができた。		

基礎情報			平成２７年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善による 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事業 全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額															
				活動指標の 名称	目標値																		
																		1,634,880	1,634,880				
38		茅ヶ崎市観光案内所運営事業																					維持
38		茅ヶ崎市観光案内所運営事業								あり(25年度に追加)	①事業実施主体の最適化	１０回	利用者ニーズに対する即効性のある、より利便性の高いサービスを提供する拠点とする。	27	民間活力の導入に向けた検討								維持
39	総	観光施設管理事業				0.06	5,129			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
39		観光施設管理事業	海岸仮設水洗トイレの整備	着手時期	平成２７年４月			1,629															維持
39		観光施設管理事業	海水浴場周辺の海岸等の清掃	清掃業務の回数	海岸清掃250回 トイレ清掃250回			3,500															維持
39		観光施設管理事業																					
40	総	海岸利便施設の整備				0.04				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし

[illegible]

[illegible]

基礎情報			平成２７年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業																							
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動			従事者数	予算内訳（千円）		業務 計 画	経営改善 方針での 位置付け 等	経営改善によ る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	広域連携の 具体的な内 容	必要性				事業の 方向性	予算 の 方向性
			活動	活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額										① 目的 達成	② ニ ーズ	③ 成 果	④ 継 続 性		
				活動指標の 名称	目標値																		
43	総	観光客誘客促進事業				0.12	3,100		業務 計 画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
43		観光客誘客促進事業	広報キャラクターを活用した観光PR活動等の実施	観光PR活動等の実施	年100回			3,100	業務 計 画														維持
44	総	道の駅整備推進事業				1.6	10,000		業務 計 画							不可		未	高	高	高	拡大	増やす
44		道の駅整備推進事業	基本計画・基本設計の作成	基本計画・基本設計の完了年月	平成２８年３月			10,000	業務 計 画														
44		道の駅整備推進事業	基本計画策定に伴うパブリックコメントの実施	パブリックコメントの実施	平成２７年１月				業務 計 画														
44		道の駅整備推進事業	有識者・関係団体等との意見交換会の開催	検討会開催回数	年６回				業務 計 画														
44		道の駅整備推進事業	庁内調整会議の開催	調整会議開催回数	年６回				業務 計 画														
45	総	茅ヶ崎海岸グランドブラン推進事業				1.6	1,600		業務 計 画							不可		未	高	高	高	拡大	増やす

課かい名	産業振興課
施策目標	多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成 2 6 年度評価									
事務事業				対象 （顧客）	事業 の性質 区分	指標・目標				実績						事後評価			
事業 No.	総 括 フ ラ グ	事務事業名 （第2次実施計画）	事務事業の 目的・成果 （第2次実施計画）			名称	目標値 （第2次実施計画）			活動	活動			決算内訳（千円）		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
											活動量・サービス量			当該事務事 業全体の 決算額 （合計）	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値						
45		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																	
45		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																	
45		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																	
45		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																	
45		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																	
888	総	災害応急対策 活動	本市域に、地震 動、津波等に伴 う諸現象による 同時多発的災害 が発生した場合 に、被害を軽減 し、応急対策活 動を部、課とし て迅速的確に対 処する。	全市民 等	定例 定型														
888									応急対策活動マ ニュアルの充実	マニュアルの 見直し	2 6 年 5 月	2 6 年 5 月							

[illegible]

[illegible]

[illegible]